

子育てInfo.

「広報えな」では、毎月15日号に「子育て支援情報」のコーナーを設けました。育児中の皆さんに向けて、これから各種の子育て支援情報を発信していきます。

～みんなで育もう きらきら 恵那の宝～

身近な子どもを支えていくために

5月27日、恵那文化センターで「地域で子どもの発達を考える講演会」が開催されました。講師に土岐市立総合病院の精神科医師、関正樹先生をお招きし「身近な子どもたちを支えていくために～発達障害とその周辺～」と題して、発達障害や自閉症の症状について事例を挙げた紹介をされ、症状の早期発見の重要さと、学校や家庭、そして地域での支援方法について説明されました。「子どもの特性を大切にし、決して焦らないこと。身近な支援者として温かい目を持って接してください」との呼びかけに、市内外から集まった約400人の来場者は熱心に耳を傾けました。今回はその講演の内容を紹介します。

現在、自閉症スペクトラム児は100人に1人いると言われ、言葉の遅れや言葉の理解などのコミュニケーションの障害や、おもちゃ遊び、ごっこ遊びが苦手といわれる想像力の障害、こだわりなど様々な特徴が挙げられます。目に見えない障害ですので、お母さんやお父さん、保育士などが早期に気づき、その子にあった訓練を行うことで、自分で生活ができ自立できるように支援をすることが重要となります。

家庭や保育園、学校での支援としては、自己価値を高める。無理やりに行くとトラウマになり逆効果になるので、できるだけ怒らない時間、空間の構造化を明確にする。「あの辺り」や「もうちょっと」などあいまいな言葉は避ける。性急にしない、少しずつ褒めながら支援する—この3点を支援の原則と



▲熱心に講演をする関正樹先生

考え接してあげてください。社会的な対人関係では、1対1のコミュニケーションが安定してきたら、1対2、1対3と徐々に慣らしていく。また行動特徴ごとの支援としては、^{ひび}比喩や冗談などが読み取りづらく、「道草を食う」という言葉の理解ができず「道にはえている草を食べること」と文字通り取ってしまったたりするので他者の意図が分からない心の理論を持っていることを周囲が理解し、言葉の理解を深め、コミュニケーションの喜びを伝える手助けを行う。

自閉症スペクトラム児は、多動やこだわりなどの行動により、お店やご近所の家に勝手に入って行き、商品などを持って来てしまうこともあり、「お宅はどんなしつけをしているんですか」と言われてしまうこともあるかと思いますが、地域で暮らしていくためには、怖がらずに外に出て行くことも大切です。ご近所とうまく付き合うためには、お子さんの行動の説明やあいさつの練習、買い物物の練習、連絡カードの使用など、ご近所に迷惑を掛けない工夫と地域の皆さんの理解が必要です。周囲の皆さんは、身近な支援者として

優しく見守ってあげてください。決してレッテルを貼らないでください。

そして、お母さんは、自分の得意な部分を大切にし、不得意な部分は療育センターを大いに活用しましょう。ずっと子どもを好きでいるために、自分の時間も大切にしてください。それがその子の自己価値を高めることにつながります。お父さんはお母さんの相談相手として、また子どもの遊び相手として一緒に運動をしてあげてください。その際には大きな声でしからないでください。

個人の能力を超えることをしないように、ねばり強く根気強く接すること、また、いつかんしゃくを起こした、どんな時に困ったなどの状況をノートにまとめることでお子さんに合った対処ができることもあるので、ぜひ参考にしてください。

この講演会のビデオを貸し出します。ご希望の方は少子化対策推進室または教育研究所までご連絡ください。

☐連絡先 少子化対策推進室 ☎26-2111（内線229） 教育研究所 ☎43-2112（内線239）

楽しかったよ！交流会

ファミリー・サポートセンターでは、担当者と会員同士の親睦を図るため、交流会を行っています。今回は、5月30日、中公民館でやまびこ保育園内地域子育て支援センターの指導員の方をお招きし、「ふれあいあそび」を教えてくださいました。軽快なリズムに乗って元気に体を動

かして楽しみました。身近な素材を使っの遊びでは広告紙を破る感触を味わい、紙吹雪に歓声を上げ大人も子どもも瞳をキラキラ輝かせ楽しいひとときを過ごしました。そして子どもと触れ合うときに心掛けておきたいワンポイントアドバイスを教えていただき、援助会員さんは活動のときに、依頼会員さんはお子さんと触れ合うときに大変参考になりました。

また自由に和気あいあいと会員さん同士、おしゃべりを楽しみ、交流することができました。

●問い合わせ●

ファミリーサポートセンター
やまびこ保育園内 ☎27-3399
月～金曜日、午前8時半～午後5時
ファミリーサポートセンター恵那支部
岩村保育園内 ☎43-2499
月・水・金曜日、午前8時半～午後5時
市役所子育て支援課 ☎26-2111（内線152）

地域子育て支援センター7月の予定

やまびこ子育て支援センター やまびこ保育園内 ☎27-3399

種 別	と き	時 間	対 象	備 考
にこにこ広場	びよびよクラス 19日(水)	午前9時45分～11時半	0歳児	
	こっこクラス 5日(水)		1～3歳児	
	遊戯室開放 26日(水)		0歳～未就園児	
お楽しみ会	14日(金)	詳しくはセンターへお問い合わせください。		
ぶちにこ広場	3日(月)・10日(月) 24日(月)・31日(月)	午前9時45分～11時半		要申し込み 定員各15組

岩村子育て支援センター 岩村保育園内 ☎43-2209

種 別	と き	時 間	対 象	備 考
七夕飾り作り	6日(木)	午前10時～11時半	0～3歳児	
プール遊び	13日(木)		2～3歳児	
	20日(木)		0～3歳児	
	27日(木)		0～3歳児	

山岡子育て支援センター 山岡保育園内 ☎56-2255

種 別	と き	時 間	対 象	備 考
わくわく広場	26日(水)	午前9時半～11時	0歳児	
	3日(月)・10日(月) 24日(月)・31日(月)		1歳児	
	7日(金)・14日(金) 21日(金)		2歳児	
夕涼み会	21日(金)	午後6時半～	0～2歳児	

明智子育て支援センター 明智保育園内 ☎54-2030

種 別	と き	時 間	対 象	備 考
にこにこサロン 七夕会	6日(木)	午前9時半～11時	0～2歳児	
めだかサロン 水遊びを楽しもう	13日(木)		2歳児	
にこにこサロン	20日(木)		0～2歳児	
びよびよサロン 水遊びを楽しもう	27日(木)		0～1歳児	

吉田子育て支援センター 吉田保育園内 ☎54-4545

種 別	と き	時 間	対 象	備 考
にこにこサロン 水遊びを楽しもう	4日(火)・11日(火) 18日(火)・25日(火)	午前9時半～11時	0～2歳児	

上矢作子育て支援センター 上矢作保育園内 ☎48-3111

種 別	と き	時 間	対 象	備 考
新聞紙で遊ぼう	5日(水)	午前9時半～11時半	0～3歳児	
ふれあい遊び ボールプール	12日(水)			
製作 うちわつくり	19日(水)			
水遊び(育児相談日)	27日(木)			弁当持参
園庭開放	毎週金曜日			

発達支援相談窓口では、ことば、しつけ、生活習慣、発達の遅れなど日常生活にかかるさまざまな相談（家庭や保育園・学校で困っていることなど）に応じます。必要に応じて発達検査などを行い、子育てへの助言や専門機関の紹介、福祉制度やその利用について情報を提供しますので、お気軽にお電話ください。

☐相談専用電話 ☎26-2212（直通）